

SB623 慢性期脳梗塞プログラム・フェーズ 1/2a 試験の 2 年間の追跡結果が **Journal of Neurosurgery** 誌に掲載

当社グループ（サンバイオ株式会社及びその子会社である SanBio, Inc.）が米国にて行った SB623 慢性期脳梗塞プログラム・フェーズ 1/2a 試験の 2 年間の追跡結果が、この度、米国脳神経外科学会が発行している **Journal of Neurosurgery** 誌に掲載されましたので、お知らせします。

記

本論文は、SB623 を投与した慢性期脳梗塞患者を 2 年に渡り経過観察した結果、SB623 による治療が一般的に安全で、忍容性も良好であり、脳梗塞発症後 6 か月から 5 年の、運動障害を持つ患者の改善も持続しており、これらの本臨床結果は SB623 投与後 1 年目の中間データと一致していることを示唆しました。

当社グループは、このフェーズ 1/2a 試験の有望なデータに基づき、共同開発パートナーである大日本住友製薬株式会社と、無作為化二重盲検対照フェーズ 2b 試験(ACTIsSIMA)を開始しています。フェーズ 2b 試験は、現在 被験者の組み入れを完了しており、平成 32 年 1 月期前半（2019 年 2 月～2019 年 7 月）に結果を公表する予定です。

以上

SanBio, Inc.およびサンバイオ株式会社について

当社グループは、東京に本社、カリフォルニア州マウンテンビューに支社を置く再生細胞薬の研究、開発、製造及び販売を手掛ける再生細胞事業を展開しています。当社独自の再生細胞薬である SB623 は、慢性期脳梗塞を対象にフェーズ 2b 試験、外傷性脳損傷を対象にフェーズ 2 試験を実施中です。当社グループの詳細は、<http://www.sanbio.jp>にてご覧いただけます。

本件に関するお問い合わせ先

サンバイオ株式会社
経営管理部
電話：03-6264-3481